



担当課	政策調整課
担当者	松尾
電話	(073) 435-1013
内線	2460

## 水辺を生かしたまちづくり～市堀川での社会実験について～

「水辺を生かしたまちづくり」について、水辺活用事業の事業性等について更なる検証を行うための社会実験を実施します。

### ●わかやま水辺観光モニターツアー「徳川水辺の足跡を追う」の実施

市堀川を中心とした内川の水辺空間の利活用を目指し、水辺観光の可能性を探るためのモニターツアーを実施します。市堀川を中心として和歌山城や和歌の浦、養翠園など徳川ゆかりの地を船で巡り水辺から徳川の足跡を追う、事業者等を主な対象としたわかやま水辺観光ツアーとなります。

(1) 日時：平成30年7月30日（月）

(少雨決行、荒天・船の運航に支障がある場合は8月7日（火）に延期)

- ・昼の部：13:00～18:00頃（語り部同行）
- ・夜の部：18:00～20:00頃（夕食、飲み物付き、有料）

(2) 行程

- ・昼の部：和歌山市駅発==伝法橋～（船）～京橋駐車場==和歌山城観光==京橋駐車場～（船）  
～養翠園--（観光タクシー）--和歌浦観光--養翠園～（船）～伝法橋
- ・夜の部：伝法橋～（船）～京橋駐車場～（船）～伝法橋==和歌山市駅

(3) 参加定員：15人（先着順となります。）



(4) 申し込み方法：わかやま水辺プロジェクト事務局までお問い合わせください。

(5) お問い合わせ先：わかやま水辺プロジェクト事務局 担当 吉川、長尾

TEL&FAX:073-425-8583 Mail: [area@kisyumachi.com](mailto:area@kisyumachi.com)

WEB:<https://wakayamamizube.com/>

Facebook : <https://www.facebook.com/wakayama.mizube.project/>

## ●遊歩道スペース等の水辺空間利活用社会実験の実施

川沿いでお店などを営業される方々に遊歩道などの公共空間の利活用に関心を持ってもらうことを目的として市堀川、和歌川の水辺に整備されている遊歩道スペースなどを期間限定で利用していただく社会実験を実施します。

(利用例)

- ・イスやテーブルなどの家具を置いて遊歩道の一部を外席として利用。
- ・店舗から出入りできる川床を設置し、水辺に接するオープンスペースを作る。
- ・遊歩道からお店に出入りできる階段・通路を作り、水辺につながる。



オープンテラス利用の例



テラスや階段の設置利用の例

- (1) 実施期間：①「城下町バル」開催日（10/20予定）の一日利用  
②バル開催日を含む一定期間(※)の長期利用  
(※)「一定期間」とは河川管理者から許可を受けた期間となります。
- (2) 実施対象エリア：市堀川、和歌川の一部／遊歩道や未利用の地先などの河川空間
- (3) 参加費用：①2,000円、②7,000円  
(参加費は社会実験の広報PRの活動やツール制作に充てられます。)
- (4) 申し込み方法：申込書に必要事項を記入の上、わかやま水辺プロジェクト事務局までメール、FAXでお申し込みください。
- (5) 問い合わせ先：わかやま水辺プロジェクト事務局 担当 松本  
Mail: [area@kisyumachi.com](mailto:area@kisyumachi.com) FAX:073-425-8583  
WEB: <https://wakayamamizube.com/>  
Facebook: <https://www.facebook.com/wakayama.mizube.project/>